

当社が最初に世に出した画期的開発品

女性・高齢者
に使いやすい

垂直2段式ラック

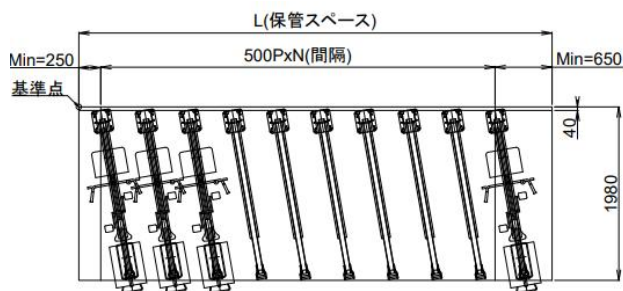
上段:垂直上下動

下段:スライド式

CS2R-2A10型(下段:前入れタイプ)・CS2R-AB10型(前後入れタイプ)

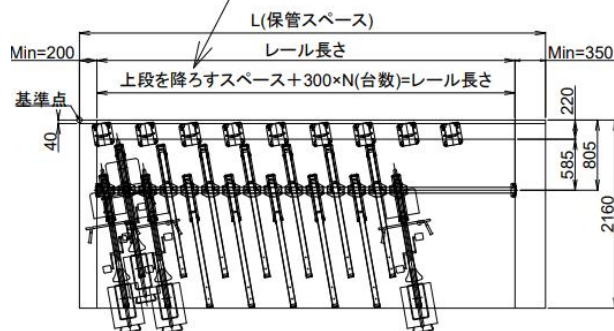


上段(CS2R)平面図



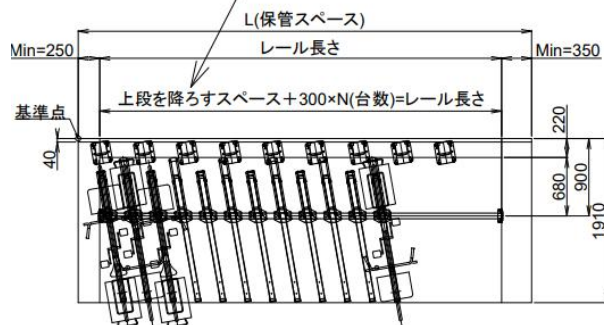
下段前入れ(2A10)平面図

※上段を降ろすスペースは、基本20台までは500で、それ以上の場合は20台ごとに+500です



下段前後入れ(AB10)平面図

※上段を降ろすスペースは、基本20台までは500で、それ以上の場合は20台ごとに+500です



〈上段〉

- ◆CS2Rはオートリターン。
- ◆跳ね上がり、急浮上防止の本質安全タイプ。
- ◆自転車をまっすぐ収納して、そのまま垂直に上下動できる。
- ◆女性や高齢者がラクに使用。

〈下段〉

- ◆スライド式で上段を降ろすスペースを確保。
 - ◆下段のカゴ等を傷めない。
 - ◆電動アシスト車、子ども同乗椅子対応(40kg対応)。
- ※上下段ともに特殊な自転車は収納できない場合があります(収納一覧参照)。

当社が最初に世に出した画期的開発品

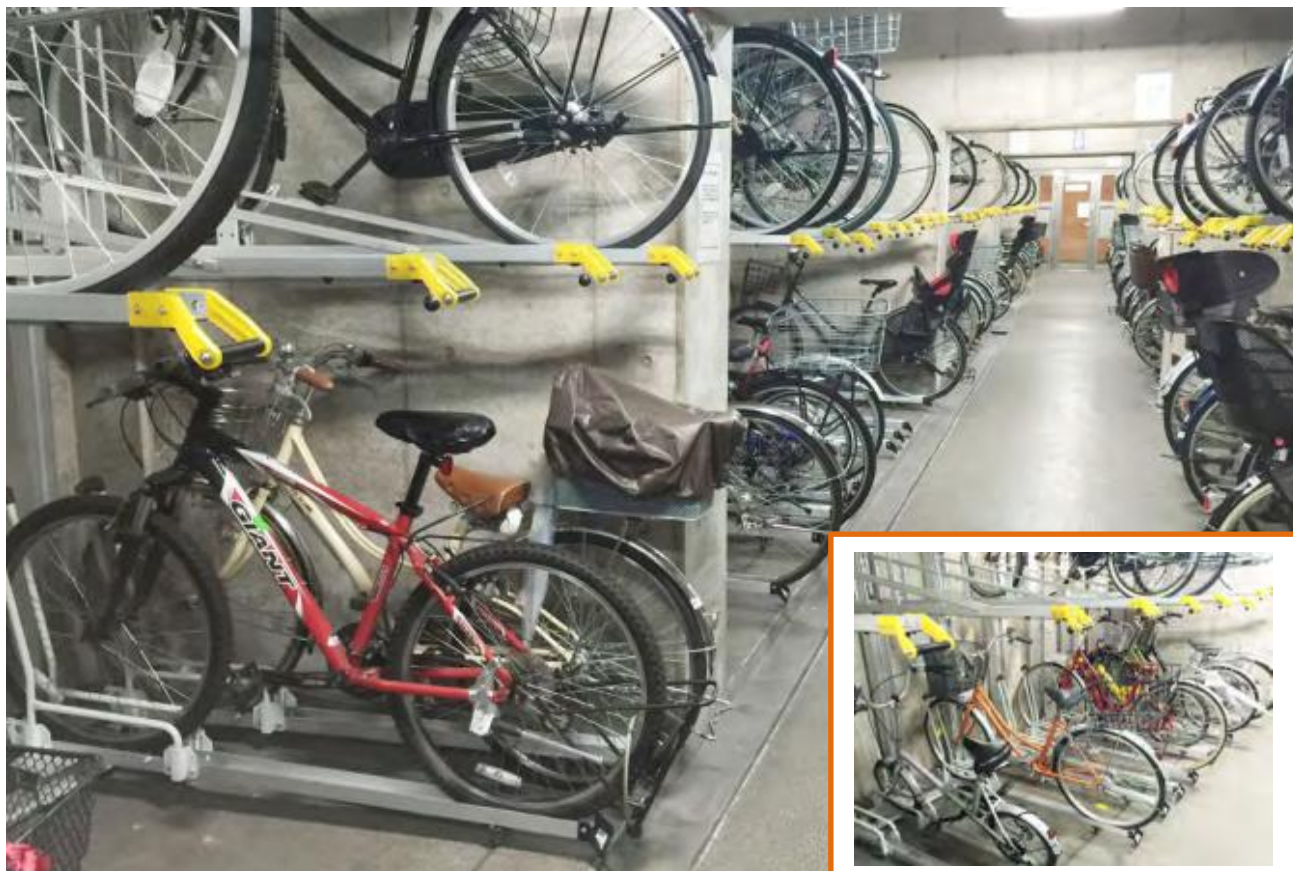
女性・高齢者
に使いやすい

垂直2段式ラック

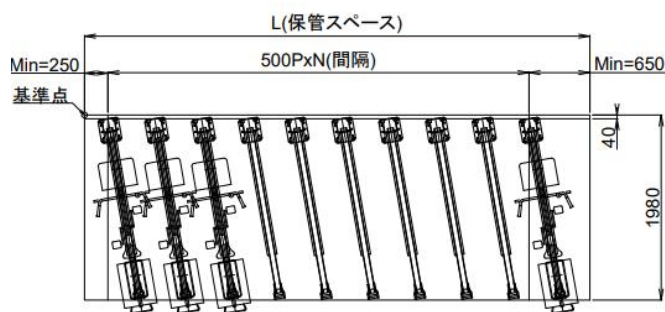
下段前後差なしタイプ

通路幅が狭い場合
に有効です

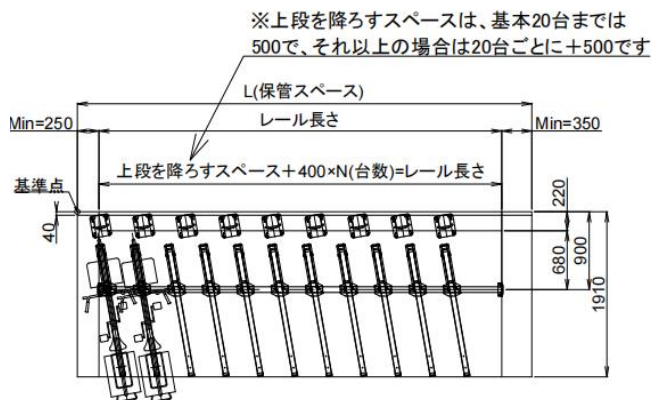
CS2R-1A10型(下段:前入れタイプ)※下段は前後の差が無いタイプです。



上段(CS2R)平面図



下段前入れ(1A10)平面図



垂直2段式ラック収納可能自転車 CS2R・CS2AF-2A10型 下段 前入れタイプ

上段CS2R (R=オートリターン) & CS2AF (AF=自動折畳み) A=前入れ

		垂直2段式ラック (CS2R-2A10型・CS2AF-2A10型)	
		上段	下段 (スライド式:前入れ)
1	一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む	○ (24~28インチに限る)	○
2	幼児用自転車 (16インチ以下)	×	○
3	補助輪付二輪自転車	×	幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可)
4	三輪車	×	×
5	タイヤ幅55mm以下	○	○
6	補助駆動装置付自転車(電動アシスト)	×	○ (連続収納不可)
7	原動機付自転車 (ミニバイク)	×	×
8	自動二輪車 (バイク)	×	×
9	後カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下	○	○ (連続収納は不可)
10	前カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下	○	○
11	折りたたみ自転車	×	○
12	28インチ自転車	○	○
13	ハンドル幅600mm以下	○	○
14	自転車重量	15~22kg	~40kgまで
15	全長	1650~1950mm	1950mm
16	幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下)	○	全高1,150mm以下に限り○ (連続収納不可)
17	ハンドル高さ1,150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上	○	○
18	変速機付自転車 (外装式)	○	○

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。上段14kg以下の軽い自転車は駐輪不可。

2022年5月現在

垂直2段式ラック収納可能自転車 CS2R・CS2AF-AB10型 下段 前後入れタイプ

上段CS2R (R=オートリターン) & CS2AF (AF=自動折畳み) AB=前後入れ

		垂直2段式ラック (CS2R-AB10型・CS2AF-AB10型)		
		上段	下段 (スライド式:前入れ)	下段 (スライド式:後入れ)
1	一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む	○ (24~28インチに限る)	○	○ (24~26インチに限る)
2	幼児用自転車 (16インチ以下)	×	○	×
3	補助輪付二輪自転車	×	幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可)	×
4	三輪車	×	×	×
5	タイヤ幅55mm以下	○	○	○
6	補助駆動装置付自転車(電動アシスト)	×	○	~32kgまで
7	原動機付自転車 (ミニバイク)	×	×	×
8	自動二輪車 (バイク)	×	×	×
9	後カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下	○	○ (連続収納不可)	○ (連続収納不可)
10	前カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下	○	○ (連続収納不可)	○ (連続収納不可)
11	折りたたみ自転車	×	○	×
12	28インチ自転車	○	○	× 26インチまで
13	ハンドル幅600mm以下	○	○	○
14	自転車重量	15~22kg	~40kgまで	~32kgまで
15	全長	1650~1950mm	1950mm	1750mm
16	幼児イス付 (自転車高さ1, 150mm以下)	○	○ (連続収納不可)	×
17	ハンドル高さ1, 150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2, 450mm以上	○	○	○
18	変速機付自転車 (外装式)	○	○	×

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。上段14kg以下の軽い自転車は駐輪不可。

2022年5月現在

垂直2段式駐輪ラックご使用方法〈上段:前入れ・下段:前入れ〉

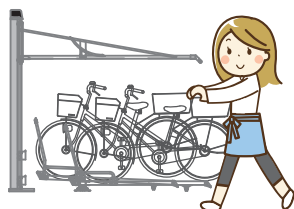
●上段ラック〈前入れ〉自転車の載せ方

危険ですので、使用範囲を守ってください。

- 車重:15~20Kg
- 車輪径:24~28インチ
- 下記の自転車は、上段に
乗せないでください。

(子供の自転車、タイヤの小さい
自転車、軽量スポーツ自転車、
子供同乗機付き自転車、
電動アシスト付き自転車。)

1. 下段のラックを左右に
動かし、ラックを降ろす
スペースを空ける。



2. レバーを握りラックの
ロックを解除する。

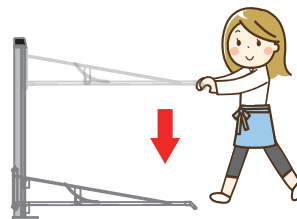


レバーを
握るとロック
解除。



自転車が上に
載っていない時
左記のBOXは
下にあります。

3. ロックが解除できたら
握らずにそのまま一番
下まで押し下げる。



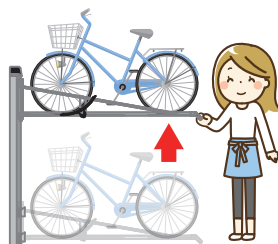
4. 一番下まで下げ、ロックが
掛かるのを確認します。



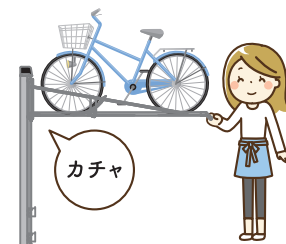
5. 自転車を載せて
奥まで押し込む。



6. レバーを握りロック解除。
握らずにラックを一番
上まで持ち上げる。



7. ロックが掛かった
ことを確認する。

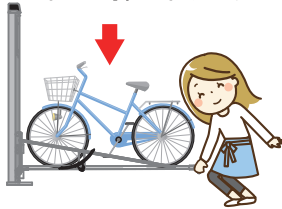


●上段ラック〈前入れ〉自転車の降ろし方

1. 下段のラックを左右に動かし、
スペースを空ける。



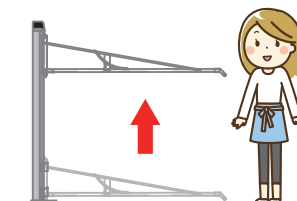
2. レバーを握りロック解除。
握らずにそのまま一番
下まで押し下げる。



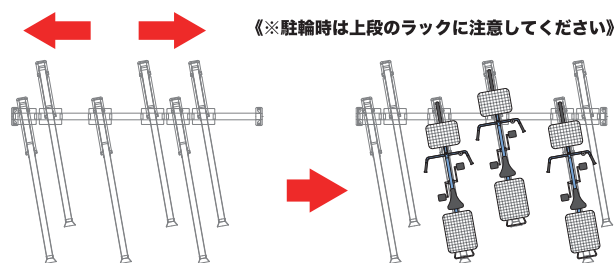
3. 自転車を降ろす。



4. ラックは自動で上へ
戻ります。



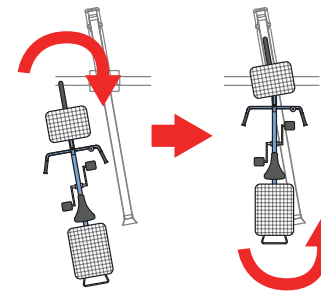
●下段ラック〈前入れ〉自転車の入出方法



- ①ラックを左右に動かしてスペースを空けて入れます。

●子供用、子供同乗機付き自転車は、手前のラックに入れてください。

- ②前輪をラックに
載せてから、
- ③前輪を奥まで入れた
あと、後輪を持ち上げ、
奥まで入れます。



下段は下記、使用
範囲を守って
ください。

- 車重:40Kgまで
- 全高:1,150以下

- 警告**
- ★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が
掛からない姿勢で操作してください。
 - ★駐輪場で遊ばないでください。
 - ★小さなお子様から目を離さないでください。
 - ★駐輪場では走らないでください。
- 注意**
- ★駐輪機の中に入らないでください(転んだり、ぶつかったりしてケガをする恐れがあります。上段から降りてくるラックや自転車に挟まれ、ケガをする恐れがあります)。
 - ★ラック以外の場所に自転車を入れないでください。
 - ★特殊な自転車は収納できないものもあります。

垂直2段式駐輪ラックご使用方法 〈上段:前入れ・下段:前後入れ〉

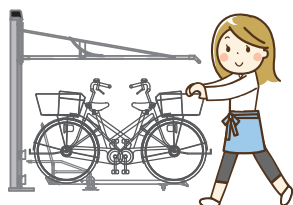
●上段ラック〈前入れ〉自転車の載せ方

危険ですので、使用範囲を守ってください。

- 車重:15~20Kg
- 車輪径:24~28インチ
- 下記の自転車は、上段に乗せないでください。

(子供の自転車、タイヤの小さい自転車、軽量スポーツ自転車、子供同乗機付き自転車、電動アシスト付き自転車。)

1. 下段のラックを左右に動かし、ラックを降ろすスペースを空ける。



2. レバーを握りラックのロックを解除する。

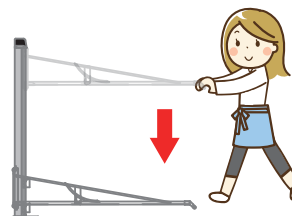


レバーを握るとロック解除。

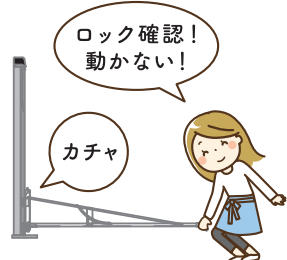


自転車が上に載っていない時左記のBOXは下にあります。

3. ロックが解除できたら握らずにそのまま一番下まで押し下げる。



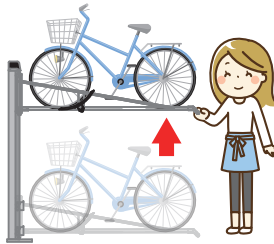
4. 一番下まで下げ、ロックが掛かるのを確認します。



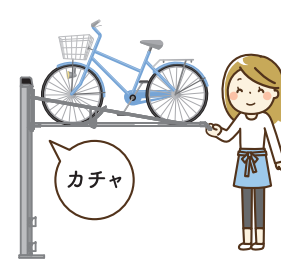
5. 自転車を載せて奥まで押し込む。



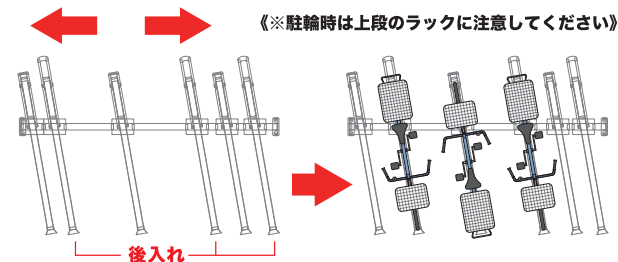
6. レバーを握りロック解除。握らずにラックを一番上まで持ち上げる。



7. ロックが掛かったことを確認する。



●下段ラック〈前後入れ〉自転車の入出方法

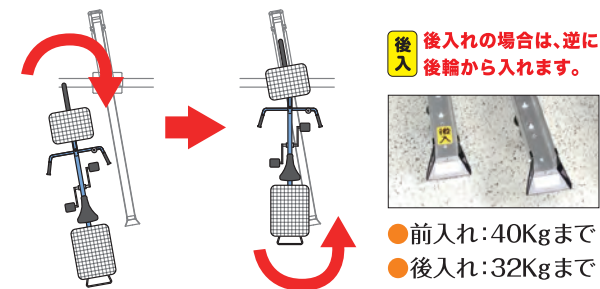


- ①ラックを左右に動かしてスペースを空けて入れます。

- 子供用、子供同乗機付き自転車は、前入れラックに入れてください。
- 「後入」シールのあるラックは、自転車を後輪から入れてください。

- ②前入れの場合、前輪をラックに載せてから、奥まで入れます。

- ③前輪を奥まで入れたあと、後輪を持ち上げ、ラックに載せます。

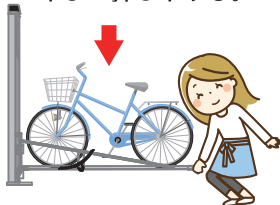


●上段ラック〈前入れ〉自転車の降ろし方

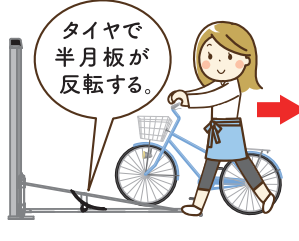
1. 下段のラックを左右に動かし、スペースを空ける。



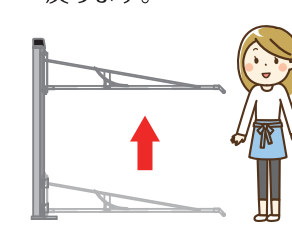
2. レバーを握りロック解除。握らずにそのまま一番下まで押し下げる。



3. 自転車を降ろす。



4. ラックは自動で上へ戻ります。



- ★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作してください。
- ★駐輪場で遊ばないでください。
- ★小さなお子様から目を離さないでください。
- ★駐輪場では走らないでください。
- ★駐輪機の中に入らないでください(転んだり、ぶつかったりしてケガをする恐れがあります。上段から降りてくるラックや自転車に挟まれ、ケガをする恐れがあります)。
- ★ラック以外の場所に自転車を入れないでください。
- ★特殊な自転車は収納できないものもあります。



警告



注意

★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作して下さい。
操作ミス等でラックが勢いよく上がり、重大な事故につながる恐れがあります。

★駐輪場で遊ばないで下さい。★小さなお子様から目を離さないで下さい。

★ラック以外の場所に自転車を入れないで下さい。特殊な自転車は収納できないものもあります。

子乗せ自転車。補助輪付き・折畳み等の軽い自転車。タイヤの小さい自転車。

★上段 垂直上下動オートリターン 車重:15~22kg ★車輪径:22~28インチ

下段 スライドカート式 車重:40kg ★車輪径:18~28インチ

上段ラックの使い方

上げ下げの際は、ラックが少しでも動いたら**取手レバー**から手を離してください！

自転車の乗せ方

レバーを押して、ラックレールを一番下まで確実に下げて下さい

少し下がれば、**レバーは放して！**



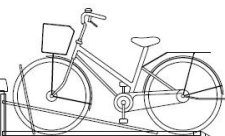
自転車を乗せて、奥まで押し込んで下さい

最後はサドルや荷台に持ち直すと簡単！

レバーを押して、ラックレールを持ち上げて下さい

少し上がれば**レバーは放して！**

一番上まで上げて、ロックが掛かった事を確認下さい



「ガチャン」といえばロック完了！

自転車の降ろし方

レバーを押して、ラックレールを一番下まで確実に下げて下さい

少し下がれば、**レバーは放して！**

カチャと音がしてロックが掛かる一番下まで確実に下げて下さい

最後は、荷台に持ち直すと簡単！

自転車を降す際には、必ず前輪をレバーに当てて下さい

荷台やサドルを持って引き抜く感じで！

自動でラックレールが上がります

自動で上がるのを確認してね！

下段ラックの使い方

★「後入」シールは、必ず自転車を後ろ向きで入れて下さい！

自転車の乗せ方

下段ラックを左右に動かしてスペースを空けて下さい

動かない時は異常に注意！

ブレーキペダルを踏み、ラックが動かないようにします

自転車は一旦通路に停車してね！

自転車の前輪を、黄色の台車まで、乗せて下さい

乗せたら手を離しても大丈夫！

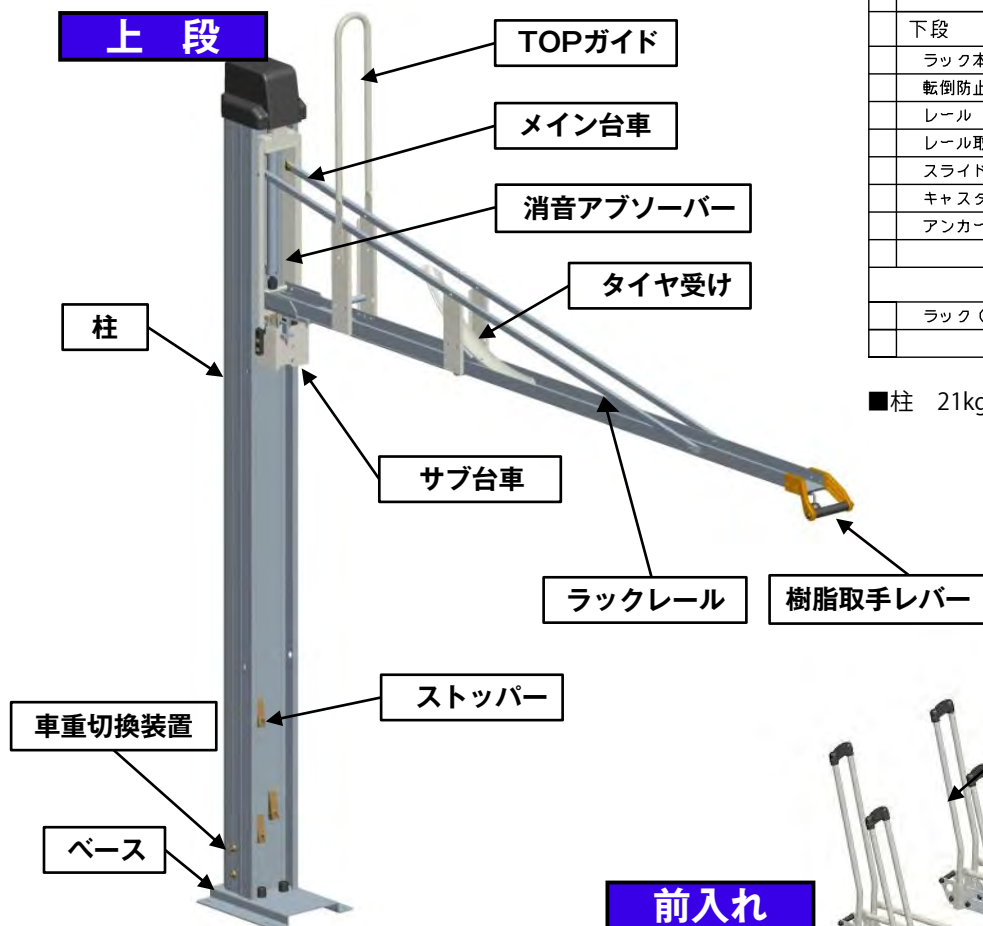
自転車を奥まで押し込んで下さい
ブレーキが自動解除されます

荷台に持ち直すと安全で簡単！

垂直2段式駐輪機 各部の名称

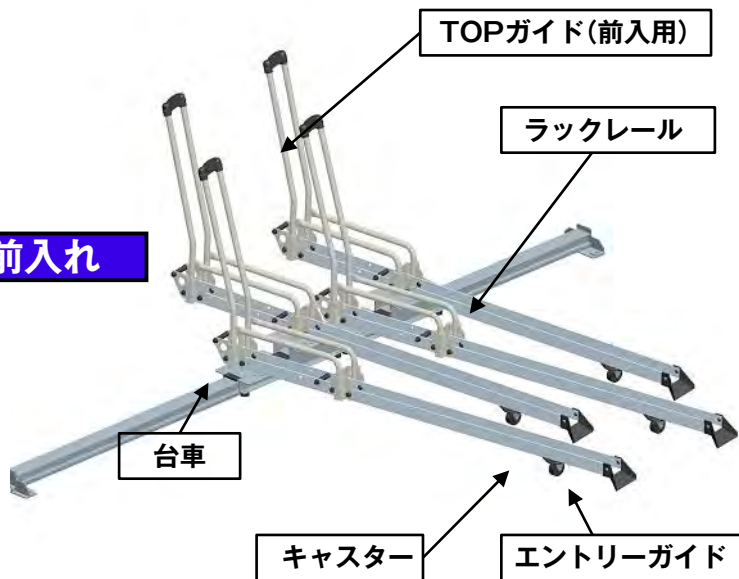
仕様書

垂直2段式駐輪機 CS2R-2A10型	
上段 オートリターン	
ラック本体	アルミチャンネル 63W×62H×4.0t
転倒防止	アルミ平角10×15
柱	アルミ 125×110×3.0t
コイルバネ	SUS製×3ヶ
ベース	ｽﾏｰﾙ溶融亜鉛メッキ 215×220×4.5t
アンカー	オールアンカー M10×60
下段	
ラック本体	アルミチャンネル 63W×30H×3.5t
転倒防止	Q195 鉄 110×40×1.5t+塗装
レール	アルミ
レール取付金物	アルミ
スライドローラー	直径26mm 一台に8ヶ使用
キャスター	直径50mm
アンカー	オールアンカー M8×50
ラック（前入れ）	
40kg対応	

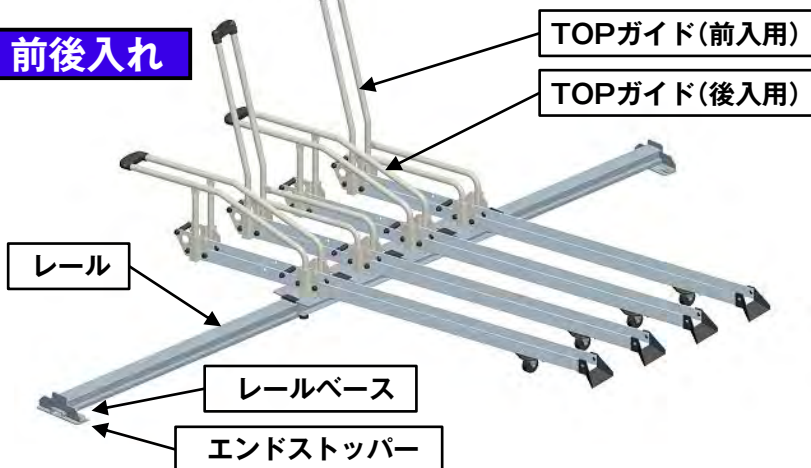


■柱 21kg ■上段ラック 7.5kg ■下段ラック 4.5kg

前入れ



前後入れ



垂直2段式ラック

下段スライド式
2A10型(前入)
AB10型(前後入)

上段 CS2AF型(垂直自動折畳み式)

女性・高齢者にも使いやすい！

- ①本質安全(急浮上・跳ね上がりしない)
- ②AUTO FOLD(オート折畳み・空ラック収納)

空ラックが収納され、より安全に

- ③高い操作性(軽い)
- ④低騒音
- ⑤落下防止標準装備
- ⑥高い防錆力

主要部材:アルミ(支柱他)
釘鉋他・雨ざらし仕様

- ⑦高い耐久性
- ⑧オプションで
電動アシスト対応可能
- ⑨自転車仕様

タイヤサイズ:22-28inc



Auto Fold



ラック収納時



自転車を乗せて



自転車保管

垂直2段式 上段自動折畳み

◆CS2AF型は、自動折畳み式。

〈上段〉

- ◆自転車をまっすぐ収納して、そのまま垂直に上にスライド。
- ◆自転車を抜くと空ラックが直立に収納されて、より安全に。

〈下段〉

- ◆スライド式で上段を降ろすスペースを確保。
- ◆下段のカゴ等を傷めない。
- ◆電動アシスト、子供同乗椅子対応。



垂直2段式ラック収納可能自転車 CS2R・CS2AF-2A10型 下段 前入れタイプ

上段CS2R (R=オートリターン) & CS2AF (AF=自動折畳み) A=前入れ

		垂直2段式ラック (CS2R-2A10型・CS2AF-2A10型)	
		上段	下段 (スライド式:前入れ)
1	一般的な二輪自転車 (18~28インチ) ※子供用自転車含む	○ (24~28インチに限る)	○
2	幼児用自転車 (16インチ以下)	×	○
3	補助輪付二輪自転車	×	幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可)
4	三輪車	×	×
5	タイヤ幅55mm以下	○	○
6	補助駆動装置付自転車(電動アシスト)	×	○ (連続収納不可)
7	原動機付自転車 (ミニバイク)	×	×
8	自動二輪車 (バイク)	×	×
9	後カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下	○	○ (連続収納は不可)
10	前カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下	○	○
11	折りたたみ自転車	×	○
12	28インチ自転車	○	○
13	ハンドル幅600mm以下	○	○
14	自転車重量	15~22kg	~40kgまで
15	全長	1650~1950mm	1950mm
16	幼児イス付 (自転車高さ1,150mm以下)	○	全高1,150mm以下に限り○ (連続収納不可)
17	ハンドル高さ1,150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2,450mm以上	○	○
18	変速機付自転車 (外装式)	○	○

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。上段14kg以下の軽い自転車は駐輪不可。

2022年5月現在

垂直2段式ラック収納可能自転車 CS2R・CS2AF-AB10型 下段 前後入れタイプ

上段CS2R (R=オートリターン) & CS2AF (AF=自動折畳み) AB=前後入れ

		垂直2段式ラック (CS2R-AB10型・CS2AF-AB10型)		
		上段	下段 (スライド式:前入れ)	下段 (スライド式:後入れ)
1	一般的な二輪自転車 (18～28インチ) ※子供用自転車含む	○ (24～28インチに限る)	○	○ (24～26インチに限る)
2	幼児用自転車 (16インチ以下)	×	○	×
3	補助輪付二輪自転車	×	幅300mm以内のみ ○ (連続収納不可)	×
4	三輪車	×	×	×
5	タイヤ幅55mm以下	○	○	○
6	補助駆動装置付自転車(電動アシスト)	×	○	～32kgまで
7	原動機付自転車 (ミニバイク)	×	×	×
8	自動二輪車 (バイク)	×	×	×
9	後カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ450mm以下 ●高さ300mm以下	○	○ (連続収納不可)	○ (連続収納不可)
10	前カゴ付自転車 カゴサイズ ●幅300mm以下●長さ280mm以下 ●高さ250mm以下	○	○ (連続収納不可)	○ (連続収納不可)
11	折りたたみ自転車	×	○	×
12	28インチ自転車	○	○	× 26インチまで
13	ハンドル幅600mm以下	○	○	○
14	自転車重量	15～22kg	～40kgまで	～32kgまで
15	全長	1650～1950mm	1950mm	1750mm
16	幼児イス付 (自転車高さ1, 150mm以下)	○	○ (連続収納不可)	×
17	ハンドル高さ1, 150mm以下 (ベル・バックミラー含む) ※天井高2, 450mm以上	○	○	○
18	変速機付自転車 (外装式)	○	○	×

※ ○印：寸法的にはみ出さないもの、及びラックに収納可能な物は駐輪可能。

×印：駐輪不可

※ 特殊な自転車は収納出来ない場合がございます。上段14kg以下の軽い自転車は駐輪不可。

2022年5月現在

上段 CS2AF型 (垂直自動折畳み式)



★上段ラックを操作する時は、ラックの上面に顔や体が掛からない姿勢で操作して下さい。
操作ミス等でラックが勢いよく上がり、重大な事故につながる恐れがあります。



警告

★駐輪場で遊ばないで下さい。★小さなお子様から目を離さないで下さい。

★ラック以外の場所に自転車を入れないで下さい。特殊な自転車は収納できないものもあります。



注意

子乗せ自転車。補助輪付き・折畳み等の軽い自転車。タイヤの小さい自転車。

★上段CS2AF(普通自転車用) 車重:15~22kg ★車輪径:22~28インチ

★下段C-2A10 車重:40kg以下 ★車輪径:14~28インチ

C-AB10 車重:前入れ40kg 後入れ32kg以下 ★車輪径:前入れ 14~28インチ 前後入れ24~27インチ

上段ラックの使い方

※「カチャッ」と音がしてロックが掛かるまで確実に上げたり下げたりしてください

自転車の乗せ方

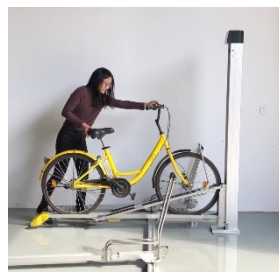
ラック引出部を手前に引き、ラック先端の取手を押し下げる



取手の上を押え、ロックが掛かる一番下まで確実に下げる



自転車を乗せて、一番奥まで押込む

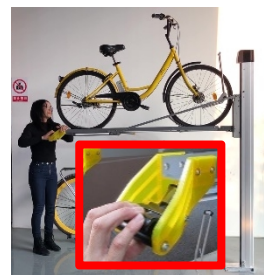


レバーを握り一番上まで上げて、ロックが掛かった事を確認



自転車の降ろし方

レバーを握り、取手を下げる



最後は自転車を押して、ロックが掛かる一番下まで確実に下げる



自転車をラックから抜く際には、必ず前輪をレバーに当てる



自動でラックレールが上がる

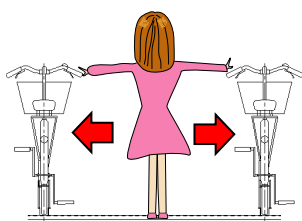


下段ラックの使い方

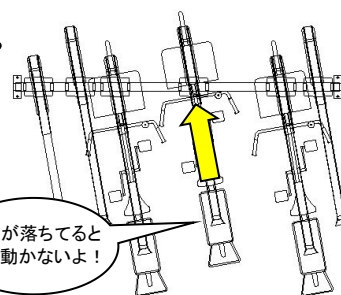
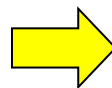
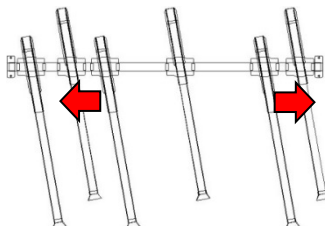
※【後入】シールの貼ってあるラックは後輪から収納してください(C-AB10)

自転車の乗せ方 《※駐輪時は上段のラックに注意してください》

下段ラックを左右に動かしてスペースを開けて下さい



子乗せ自転車は、手前のラックに入れてください。
前後入れの場合は前入れラックに入れてください。



自転車は確実にラックレールに乗せて下さい

修理を依頼される前に

上段ラックが途中から下まで下らない！

サブ台車が中間のストッパーで止まっています！
上段ラックに体重をかける様にして、一番下まで
押下げます！
最下段まで下げ、“カチャ”と音がしてロック出来れば、復旧の完了です！

- ①体重をかける様にして押下げます！



ポイント！
！
レバーでロック解除後、写真の位置
で行えば、下げ易いです！

- ②最下段で“カチャ”と音がすれば復旧の完了です！



ポイント！
！
押し込んだ後は、ゆっくりと手を離し
て下さい！
再び、浮き上がって来た時はロック
が不完全ですので！
再度、押し込みをお願いします！

- ③レバーを押して、ラックを一番上まで上げてください！

自転車を取り出す時に、一番下まで下げずに誤って
自転車を出す事でこの状態になりますので、
正しい使用方法を守って下さい。！

下段スライドが重い！

レールにゴミや汚れがあれば、取り除いて下さい！

ローラを交換して下さい！

- ①樹脂が割れ、回転不良が起こった時！
- ②外れて無くなっていた時！

下段スライドの自転車がふらつく！

台車とフレームを止めているボルト、ガイドを固定
しているボルトを増し締めして下さい！

曲がったガイド、折れたカイドは交換して下さい！

上段ラックが上がったまま、下らない！

サブ台車が一番上まで上がっています！
自転車が無い状態ですが、機械は自転車が有る！
状態にセットされていますので、自転車が無い！
状態にリセットします！

- ①一人がレバーでロックを解除します：2人作業時！



ポイント！
どうしても1人で行う時！
！
写真の位置の丸棒を、取っ手がある
前側に引き、ロックを解除します！

- ②もう一人が、体重をかける様にして押下げます！
ラックが下がりかけたら、一人はレバーを放し！
ロックに係る状態にします！



ポイント！
どうしても1人で行う時！
！
少し下がりましたらロックは解除さ
れていますので、ロックの手を放し、
両手で下げて下さい！

- ③最下段で“カチャ”と音がすれば復旧の完了です！

- ④レバーを押して、ラックを一番上まで上げてください！

自転車を取り出す時に、一番下まで下げずに中間
位置で自転車を取り出すのは危険な行為です。安
全に使用して頂くために、正しい使用方法を守っ
て下さい。！

その他の症状！

レバーが引けない・戻らない！
動かすと“ギーギー”音がする！
スムーズな昇降が出来ない！
最上段・最下段でロックできない等！



警告

製品の使用を止めて下さい



禁止

本製品に何らかの障害が発生している可能性があります。
！
管理者へご連絡をお願いします。！

垂直2段式駐輪機 CS2(R)-2A・AB10型

安全に長くご使用して頂く為に

- ① 取扱説明書の通り、収納自転車は厳守してください。
- ② 上段の駐輪機を利用される方は、必ずラックを（ストッパーが入るまで）下まで下げて自転車の出し入れをしてください。
- ③ 3～4年位を目処にメンテナンスをしてください。



下段 ご利用の方へのご注意

チャイルドシートが上段の柱とぶつかる場合
高さ調整をして下段に入れてください。



スタンドは
立てない。

上段同様、下段も**スタンドを立てずに**
そのまま奥へ入れてください。

ご使用前の点検

1. 日常点検

駐輪機をお使いになる前には、管理者が下記点検を行い、異常がない事を確認して下さい。また、異常に対して処置できる事は、正しい処置をした後に使用して下さい。

上下にスムーズに動くか確認します



スムーズに動かない場合は、下記原因が考えられますので、原因の対処をして下さい。

ポスト両脇の溝をローラが通ります。！
その溝にゴミが付着している場合

ポスト両脇の溝をウエスなどで！
上から下まで拭いてください。

レバーがスムーズに動くか確認します



スムーズに動かない場合は、下記原因が考えられますので、該当する原因の対処をして下さい。

バネの外れ、丸棒の変形、ガイドの変形！
ゴミが付着している場合

ゴミが付着している場合は清掃をお願いします。！
部品の外れ・破損時は、製品を使用禁止とし、販売会社への連絡をお願いします。

その他の故障

「修理を依頼される前に」のページを参照下さい！

2. 定期点検

日常点検に加え導入時点、毎月の定期点検の実施をお願いします。！

※弊社メンテナンス契約を実施して頂けましたら点検を請けたまわります。

上段ラックのボルト増し締め

上段ラックにフラツキを感じた場合

定期的な増し締めをお願いします。！

メイン台車の上部ナット！



M6ナットを、スパナで締め
て下さい

六角スパナ(10)！

メイン台車の下部ナット！



外側ボルトを六角レンチで
固定して、M6ナットをスパ
ナで締めて下さい

六角スパナ(10)！
六角レンチ(6)！

アンカーボルト増し締め

柱にフラツキを感じた場合！

定期的な増し締めをお願いします。！



M10ナットを、スパナで
締めて下さい

六角スパナ(14)！

アンカーボルト！

アンカーボルトを増し締めしても、柱のフラツキが止まらない時は、製品を使用禁止とし、販売会社への連絡をお願いします。